

目次

はじめに	9
------	---

第1章 コーポレート・ガバナンス論

I. コーポレート・ガバナンス

1. コーポレート・ガバナンス論	11
(1) さまざまなコーポレート・ガバナンス論	11
(2) 会社の所有	12
(3) 経営者に対するモニタリング	15
(4) 経営者によるコントロール	16
(5) コーポレート・ガバナンスの3つの要素	17
(6) 「OECDコーポレート・ガバナンス原則」	19
2. 会社のガバナンス構造	22
(1) 諸外国における会社のガバナンス構造	22
(2) 英米型の一元制	22
(3) ドイツ型の二元制	24
(4) わが国における会社のガバナンス構造	25

II. わが国のコーポレート・ガバナンスと株式会社の機関

1. 会社法における株式会社の機関	27
(1) 株式会社の機関について	27
(2) 会社法と会社の機関	28
2. 株主総会	30
(1) 株主総会について	30
(2) 株主によるモニタリング	31
3. 取締役会	34
(1) 業務執行の意思決定	34
(2) 取締役の業務執行に対する監督	35
(3) 取締役会の決議方法	36
4. 取締役と代表取締役	37

(1) 取締役	37
(2) 代表取締役	37
(3) 取締役の責任・義務	38
5. 監査役と監査役会	43
(1) 監査役について	43
(2) 監査役会	44
6. 会計監査人	45
7. 委員会設置会社	47
(1) 委員会設置会社について	47
(2) 委員会設置会社における取締役会	48
(3) 3つの委員会	49
(4) 執行役、代表執行役	49

III. コーポレート・ガバナンスと内部統制

1. コーポレート・ガバナンスと内部統制	50
2. 会社法における内部統制システムの体制整備	51
3. サーベンス・オクスリー法の概要	54
(1) サーベンス・オクスリー法の成立	54
(2) サーベンス・オクスリー法の概要	54
(3) ポイントとなる規定	55
4. 金融商品取引法における内部統制報告制度	57
(1) 内部統制報告制度の概要	57
(2) 会社法上の内部統制との比較	58

第2章 内部統制論

I. 内部統制の考え方

1. 内部統制とは	59
(1) 注目される内部統制	59

(2) COSOの「内部統制の統合的枠組み」	60
(3) COSOレポートにおける内部統制の定義	61
2. 内部統制の目的	63
(1) 目的の2つのレベル	63
(2) 3つの目的	63
(3) 統制目的と合理的な保証の範囲	64
3. 内部統制の構成要素	66
(1) 5つの構成要素	66
(2) 構成要素の相互関係	67
(3) 内部統制システムは各企業で異なる	68
4. 内部統制の有効性	69
5. 内部統制の限界	70
(1) 内部統制の限界	70
(2) 合理的な保証の限界	70
(3) 経営者による内部統制システムの無視	71
(4) 役職員による共謀	71
(5) 非日常的な業務	72
(6) 費用と効果のバランス	72
6. 内部統制における管理者・担当者の役割	73
(1) 管理者の役割について	73
(2) 現場担当者の役割について	74

II. 内部統制の構成要素

1. 統制環境	75
(1) 統制環境について	75
(2) 統制環境の要因	78
(3) 統制環境の評価項目	84
2. リスク評価	88
(1) リスク評価について	88
(2) リスクの識別	89
(3) リスクの分析	91

(4) 環境の変化への対応	92
(5) 「リスク評価」の評価項目	95
3. 統制活動	97
(1) 統制活動について	97
(2) 統制活動の種類	98
(3) 予防的統制と発見的統制	99
(4) 方針と手続	100
(5) 社内ルールと統制活動	100
(6) 情報システムに対する統制	104
(7) 統制活動の評価	108
4. 情報と伝達	109
(1) 情報と伝達について	109
(2) 情報	110
(3) 伝達	112
(4) 情報と伝達の評価項目	115
5. モニタリング	118
(1) モニタリングとは	118
(2) 日常のモニタリング	119
(3) 独立した評価	120
(4) 内部統制上の欠陥についての報告	123
(5) モニタリングの評価項目	126

III. 統制自己評価（CSA）

(1) CSAとは	128
(2) CSAの特徴	129
(3) CSAによる責任のシフト	129
(4) CSAが適合しないケース	130
(5) CSAの形式	130

IV. COSOモデルの展開

1. 概要	131
2. 経営者の視点による内部統制システム	132
(1) CoCoの統制規準	132
(2) ターンバル・ガイダンス	132
3. 財務報告に係る内部統制 – わが国における内部統制の考え方	137
(1) 企業会計審議会の報告書	137
(2) 内部統制についての考え方	137
(3) 内部統制の基本的枠組み	137
(4) 内部統制の基本的要素	137

第3章 内部監査論

I. 内部監査の機能と役割

1. 内部統制と内部監査	147
(1) 内部監査の目的	147
(2) 内部監査と検査・点検の相違点	148
2. 内部監査の独立性	149
(1) 内部監査部門の独立性	149
(2) 内部監査規程など	149
(3) 内部監査部門の権限および責任の範囲等	150
(4) 情報入手体制の整備	151
3. 内部監査の従事者の専門性	153
(1) 内部監査の従事者の専門性	153
(2) 外部の専門家の活用	153

II. 経営陣と内部監査

1. 内部監査の重要性の認識	155
----------------	-----

2. 内部監査を果たすための組織構造の構築	157
3. 内部監査部門の管理	158

III. 内部監査の実施プロセス

1. 内部監査計画	159
2. 内部監査の実施	161
3. 内部監査結果の報告と問題点の是正	163
(1) 内部監査結果の報告	163
(2) 問題点の是正	164

第4章 リスク・マネジメント論

I. リスク・マネジメントと内部統制

(1) リスク・マネジメントと内部統制	165
(2) COSO-ERMの概要	166
(3) 経済産業省『リスク新時代の内部統制』報告書	169

II. リスク・マネジメントの考え方

(1) 全社横断的なリスク・マネジメント	173
(2) リスクの認識	175
(3) リスク・マネジメントプロセスの思考法	178

III. リスク・マネジメント体制

1. フレームワークの基本設計	180
(1) リスク・マネジメントの段階と要素	180
(2) リスク・マネジメントのプロセス	182
2. リスク・マネジメントと経営陣	183
(1) リスク・マネジメントの構築は経営陣の責務	183

(2) 従来株主代表訴訟事件の教訓	183
3. リスク・マネジメント重視の企業風土	185
4. リスク・マネジメントの基本方針	186
(1) 経営方針と戦略目標の明確化	186
(2) リスク・マネジメントの基本方針の確立	186
(3) リスク・マネジメントの基本方針の主な項目	187
5. リスク・マネジメントのための組織整備	190
(1) 職責分離	190
(2) 独立したリスク・マネジメント部門の設置	191

IV. リスク・マネジメント業務

1. リスク・マネジメント業務	194
2. リスク・マネジメント業務と内部規程	197
3. 危機管理	199
4. リスク・マネジメント業務と情報システム	201
(1) リスク・マネジメント情報の報告システム	201
(2) 情報システム管理	201
